

特定個人情報保護評価書(基礎項目評価書)

評価書番号	評価書名
33	令和3年度住民税非課税世帯等臨時特別給付金に関する 事務 基礎項目評価書

個人のプライバシー等の権利利益の保護の宣言

防府市は、令和3年度住民税非課税世帯等臨時特別給付金に関する事務における特定個人情報ファイルの取扱いにあたり、特定個人情報ファイルの取扱いが個人のプライバシー等の権利利益に影響を及ぼしかねないことを認識し、特定個人情報の漏えいその他の事態を発生させるリスクを軽減させるために適切な措置を講じ、もって個人のプライバシー等の権利利益の保護に取り組んでいることを宣言する。

特記事項	
------	--

評価実施機関名

山口県防府市長

公表日

令和8年10月16日

I 関連情報

1. 特定個人情報ファイルを取り扱う事務	
①事務の名称	令和3年度住民税非課税世帯等臨時特別給付金に関する事務
②事務の概要	【令和5年3月31日事業終了】 基準日(令和3年12月10日)時点において住民基本台帳に登録されている住民、及び令和3年度住民税均等割非課税で構成されている世帯、及び新型コロナウイルスの影響を受けて令和3年度の所得が、住民税均等割非課税相当となる世帯に対して給付金を支給する事業である。 この対象世帯の内、令和3年1月2日以降に防府市に転入したものについては、市に令和3年度住民税課税情報がないため個人番号を利用して賦課自治体での課税情報を取得し、支給要件の該当性を判断する事務を行う。
③システムの名称	無し
2. 特定個人情報ファイル名	
住民税非課税世帯等臨時特別給付金情報ファイル	
3. 個人番号の利用	
法令上の根拠	・公的給付の支給等の迅速かつ確実な実施のための預金口座の登録等に関する法律第10条 ・番号法第9条第1項 別表の135の項
4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携	
①実施の有無	[実施しない] <div><選択肢> 1) 実施する 2) 実施しない 3) 未定</div>
②法令上の根拠	
5. 評価実施機関における担当部署	
①部署	福祉部福祉総務課
②所属長の役職名	福祉総務課長
6. 他の評価実施機関	
7. 特定個人情報の開示・訂正・利用停止請求	
請求先	〒747-8501 防府市寿町7番1号 防府市 生活環境部 くらし安全課 電話番号 0835-25-2194
8. 特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ	
連絡先	〒747-8501 防府市寿町7番1号 防府市 福祉部 福祉総務課 電話番号 0835-25-2349
9. 規則第9条第2項の適用 []適用した	
適用した理由	

Ⅱ しきい値判断項目

1. 対象人数		
評価対象の事務の対象人数は何人が	[1,000人以上1万人未満]	<選択肢> 1) 1,000人未満(任意実施) 2) 1,000人以上1万人未満 3) 1万人以上10万人未満 4) 10万人以上30万人未満 5) 30万人以上
いつ時点の計数か	令和8年7月1日 時点	
2. 取扱者数		
特定個人情報ファイル取扱者数は500人以上か	[500人未満]	<選択肢> 1) 500人以上 2) 500人未満
いつ時点の計数か	令和8年7月1日 時点	
3. 重大事故		
過去1年以内に、評価実施機関において特定個人情報に関する重大事故が発生したか	[発生なし]	<選択肢> 1) 発生あり 2) 発生なし

Ⅲ しきい値判断結果

しきい値判断結果
基礎項目評価の実施が義務付けられる

IV リスク対策

1. 提出する特定個人情報保護評価書の種類		
[基礎項目評価書]		<選択肢> 1) 基礎項目評価書 2) 基礎項目評価書及び重点項目評価書 3) 基礎項目評価書及び全項目評価書 2)又は3)を選択した評価実施機関については、それぞれ重点項目評価書又は全項目評価書において、リスク対策の詳細が記載されている。
2. 特定個人情報の入手(情報提供ネットワークシステムを通じた入手を除く。)		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
3. 特定個人情報の使用		
目的を超えた紐付け、事務に必要な情報との紐付けが行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
権限のない者(元職員、アクセス権限のない職員等)によって不正に使用されるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
4. 特定個人情報ファイルの取扱いの委託 [○]委託しない		
委託先における不正な使用等のリスクへの対策は十分か	[]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
5. 特定個人情報の提供・移転(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。) [○]提供・移転しない		
不正な提供・移転が行われるリスクへの対策は十分か	[]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
6. 情報提供ネットワークシステムとの接続 [○]接続しない(入手) [○]接続しない(提供)		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
不正な提供が行われるリスクへの対策は十分か	[]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている

7. 特定個人情報の保管・消去		
特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
8. 人手を介在させる作業 [] 人手を介在させる作業はない		
人為的ミスが発生するリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
判断の根拠	複数人での確認を行った上でマイナンバーの紐付けを行っており、人為的ミスが発生するリスクへの対策は十分であると考えられる。	
9. 監査		
実施の有無	[☐] 自己点検	[] 内部監査 [] 外部監査
10. 従業員に対する教育・啓発		
従業員に対する教育・啓発	[十分に行っている]	<選択肢> 1) 特に力を入れて行っている 2) 十分に行っている 3) 十分に行っていない
11. 最も優先度が高いと考えられる対策 [] 全項目評価又は重点項目評価を実施する		
最も優先度が高いと考えられる対策	[9) 従業員に対する教育・啓発] <選択肢> 1) 目的外の入手が行われるリスクへの対策 2) 目的を超えた紐付け、事務に必要な情報との紐付けが行われるリスクへの対策 3) 権限のない者によって不正に使用されるリスクへの対策 4) 委託先における不正な使用等のリスクへの対策 5) 不正な提供・移転が行われるリスクへの対策(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。) 6) 情報提供ネットワークシステムを通じて目的外の入手が行われるリスクへの対策 7) 情報提供ネットワークシステムを通じて不正な提供が行われるリスクへの対策 8) 特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策 9) 従業員に対する教育・啓発	
当該対策は十分か【再掲】	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
判断の根拠	事務取扱担当者及び特定個人情報を取り扱う情報システムの管理に関する事務に従事する職員への研修を実施している。研修においては受講確認を行い、関係する全ての職員が研修を受講するための措置を講じている。これらの対策を講じていることから、従業員に対する教育・啓発は「十分に行っている」と考えられる。	

変更箇所

変更日	項目	変更前の記載	変更後の記載	提出時期	提出時期に係る説明
令和4年7月7日	I 関連情報 3. 個人番号の利用 法令上の根拠	・公的給付の支給等の迅速かつ確実な実施のための預金口座の登録等に関する法律第10条 ・番号法第9条第1項 別表第一の101項 ・番号法別表第一の主務省令で定める事務を定める命令第74条	・公的給付の支給等の迅速かつ確実な実施のための預金口座の登録等に関する法律第10条 ・番号法第9条第1項 別表第一の101項	事後	定期見直しに係る修正
令和4年7月7日	I 関連情報 4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携 ②法令上の根拠	(情報照会の根拠規定) 番号法第19条第8号 別表第二の121項 番号法別表第二の主務省令で定める事務及び情報を定める命令第59条の4 (情報提供の根拠規定) 情報提供は行わない	(情報照会の根拠規定) 番号法第19条第8号 別表第二の121項 (情報提供の根拠規定) 情報提供は行わない	事後	定期見直しに係る修正
令和5年10月11日	表紙 評価書名	令和3年度住民税非課税世帯等臨時特別給付金に関する事務 基礎項目評価書	令和3年度住民税非課税世帯等臨時特別給付金に関する事務 基礎項目評価書【令和5年3月31日終了】	事後	対象事務が終了したため
令和7年12月26日	表紙 評価書名	令和3年度住民税非課税世帯等臨時特別給付金に関する事務 基礎項目評価書【令和5年3月31日終了】	令和3年度住民税非課税世帯等臨時特別給付金に関する事務 基礎項目評価書	事後	定期見直しに係る修正
令和7年12月26日	I 関連情報 1. 特定個人情報ファイルを取り扱う事務 ②事務の概要	基準日(令和3年12月10日)時点において住民基本台帳に登録されている住民、及び令和3年度住民税均等割非課税で構成されている世帯、及び新型コロナウイルスの影響を受けて令和3年度の所得が、住民税均等割非課税相当となる世帯に対して給付金を支給する事業である。 この対象世帯の内、令和3年1月2日以降に防府市に転入したものについては、市に令和3年度住民税課税情報がないため個人番号を利用して賦課自治体での課税情報を取得し、支給要件の該当性を判断する事務を行う。	【令和5年3月31日事業終了】 基準日(令和3年12月10日)時点において住民基本台帳に登録されている住民、及び令和3年度住民税均等割非課税で構成されている世帯、及び新型コロナウイルスの影響を受けて令和3年度の所得が、住民税均等割非課税相当となる世帯に対して給付金を支給する事業である。 この対象世帯の内、令和3年1月2日以降に防府市に転入したものについては、市に令和3年度住民税課税情報がないため個人番号を利用して賦課自治体での課税情報を取得し、支給要件の該当性を判断する事務を行う。	事後	定期見直しに係る修正
令和7年12月26日	I 関連情報 1. 特定個人情報ファイルを取り扱う事務 ③システムの名称	1. 非課税世帯等に対する臨時特別給付金システム 2. 団体内統合宛名システム 3. 中間サーバー	無し	事後	定期見直しに係る修正
令和7年12月26日	I 関連情報 3. 個人番号の利用 法令上の根拠	・公的給付の支給等の迅速かつ確実な実施のための預金口座の登録等に関する法律第10条 ・番号法第9条第1項 別表第一の101項	・公的給付の支給等の迅速かつ確実な実施のための預貯金口座の登録等に関する法律第10条 ・番号法第9条第1項 別表の135の項	事後	法改正による変更
令和7年12月26日	I 関連情報 4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携 ①実施の有無	実施する	実施しない	事後	定期見直しに係る修正
令和7年12月26日	I 関連情報 4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携 ②法令上の根拠	(情報照会の根拠規定) 番号法第19条第8号 別表第二の121項 (情報提供の根拠規定) 情報提供は行わない	—	事後	定期見直しに係る修正
令和7年12月26日	I 関連情報 5. 評価実施機関における担当部署 ①部署 ②所属長の役職名	健康福祉部社会福祉課 社会福祉課長	福祉部福祉総務課 福祉総務課長	事後	組織変更によるもの
令和7年12月26日	I 関連情報 7. 特定個人情報の開示・訂正・利用停止請求 請求先	〒747-8501 防府市寿町7番1号 防府市 総合政策部 広報広聴課 電話番号 0835-25-2194	〒747-8501 防府市寿町7番1号 防府市 生活環境部 くらし安全課 電話番号 0835-25-2194	事後	組織変更によるもの
令和7年12月26日	I 関連情報 8. 特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ 連絡先	〒747-8501 防府市寿町7番1号 防府市 健康福祉部 社会福祉課 電話番号 0835-25-2349	〒747-8501 防府市寿町7番1号 防府市 福祉部 福祉総務課 電話番号 0835-25-2349	事後	組織変更によるもの
令和7年12月26日	II しいき値判断項目 1. 対象人数 いつ時点の計数か	令和4年1月1日 時点	令和7年10月1日 時点	事後	定期見直しに係る修正
令和7年12月26日	II しいき値判断項目 2. 取扱者数 いつ時点の計数か	令和4年1月1日 時点	令和7年10月1日 時点	事後	定期見直しに係る修正
令和7年12月26日	IVリスク対策 6. 情報提供ネットワークシステムとの接続 目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か 不正な提供が行われるリスクへの対策は十分か	【 】接続しない(入手) 【○】接続しない(提供) 十分である —	【○】接続しない(入手) 【○】接続しない(提供) — —	事後	定期見直しに係る修正
令和7年12月26日	IVリスク対策 8. 人手を介在させる作業 人為的ミスが発生するリスクへの対策は十分か 判断の根拠	—	十分である 複数人での確認を行った上でマイナンバーの紐付けを行っており、人為的ミスが発生するリスクへの対策は十分であると考えられる。	事後	様式変更によるもの

変更日	項目	変更前の記載	変更後の記載	提出時期	提出時期に係る説明
令和7年12月26日	Ⅳリスク対策 11. 最も優先度が高いと考えられる対策 最も優先度が高いと考えられる対策 当該対策は十分か【再掲】 判断の根拠	—	9) 従業者に対する教育・啓発 十分である 事務取扱担当者及び特定個人情報を取り扱う 情報システムの管理に関する事務に従事する 職員への研修を実施している。研修においては 受講確認を行い、関係する全ての職員が研修 を受講するための措置を講じている。これらの 対策を講じていることから、従業者に対する教 育・啓発は「十分に行っている」と考えられる。	事後	様式変更によるもの
令和8年10月16日	Ⅱしきい値判断項目 1. 対象人数 いつ時点の計数か	令和7年10月1日 時点	令和8年7月1日 時点	事後	5年を経過する前の評価の再 実施によるもの
令和8年10月16日	Ⅱしきい値判断項目 2. 取扱者数 いつ時点の計数か	令和7年10月1日 時点	令和8年7月1日 時点	事後	5年を経過する前の評価の再 実施によるもの
令和8年10月16日	Ⅳリスク対策 4. 特定個人情報ファイルの 取扱いの委託	[]委託しない	[○]委託しない	事後	5年を経過する前の評価の再 実施によるもの
令和8年10月16日	Ⅳリスク対策 4. 特定個人情報ファイルの 取扱いの委託 委託先における不正な使用 等のリスクへの対策は十分か	[十分である]	[]	事後	5年を経過する前の評価の再 実施によるもの